調査請求を提出するには（苦情の申立て方法）

査閲パネルは世界銀行から独立した苦情処理メカニズムです。査閲パネルの任務は、世界銀行が支援するプロジェクトから悪影響を受けている可能性のある人々の声に耳を傾け、世界銀行における説明責任を強化することです。

査閲パネルは司法機関ではありませんが、世界銀行から独立した組織として、公平かつ客観的な立場から世界銀行のプロセスを評価しています。査閲パネルが調査を開始するためには、正式な調査請求が書面で提出される必要があります。

査閲パネルは世界銀行が融資したプロジェクトを検証し、対象国の社会・経済に恩恵をもたらし、現地の人々や環境への悪影響を回避するために定められた世界銀行の業務政策・手続について、世界銀行幹部が遵守しているかどうかを確認する権限を有しています。

**申立資格**

査閲パネルの対象となるのは、以下の申立人から提出された申立てです。

世界銀行が支援するプロジェクトの対象国に居住し、世界銀行が業務政策・手順を遵守しなかったために自分たちの権利や利益が直接的かつ実質的に悪影響を受けた、又は受ける可能性が高いと考える2人以上のグループ（組織、団体、社会、個人の集まりなど）。

悪影響を受けた人々の代理人として、当事者からの明確な指示を受けて行動する正式に指名された現地代表者。

例外的なケースとして、悪影響を受けた人々の代理人を国外の代表者が務めることもあります。

世界銀行の業務政策・手順に対する重大な違反が懸念される特別な事案については、世界銀行理事。

**記載事項**

調査請求を提出する際は、以下を書面で通知してください。

プロジェクト実施地域に居住しており（又はプロジェクト実施地域の居住者を代表しており）、プロジェクト活動から悪影響を受けた、又は受ける可能性が高いこと

世界銀行の業務方針・手続が遵守されなかったことにより、実質的な損害又は将来的な損害を被る可能性があると考えていること

調査請求者の懸念は世界銀行幹部に伝えられているが、その結果に満足していないこと

形式：調査請求は書面で提出してください。どの言語を使用しても構いません。また、書面や書式に指定はありません。調査請求には日付けを明記し、調査請求者かその代表者が署名してください。完成した調査請求書は郵送の他、電子メールで提出することもできます。補足情報がある場合は、調査請求に添付してください。匿名を希望する場合、調査請求の処理プロセスにおいて調査請求者は匿名で扱われます。

ただし所定の条件下では、調査請求は査閲パネルによる検証の対象外となります。

調査請求フォーム（PDF形式）をダウンロード

調査請求フォーム（ワード形式）をダウンロード

参考情報

査閲パネルへのご連絡は、以下の方法を利用してください。

Eメール：ipanel@worldbank.org

電話：+1 202 458 5200

ファックス：+1 202 522 0916（ワシントンDC）

郵送：Inspection Panel, Mail Stop MC10-1007, 1818 H Street, NW, Washington, DC 20433, USA.

より詳細な情報は、「[調査請求の方法に関する一般的なガイドライン](https://www.inspectionpanel.org/sites/ip-ms8.extcc.com/files/Guidelines_How%20to%20File_for_web.pdf)」（英語）を参照してください。

動画

査閲パネルの仕組み（英語）

査閲パネルのプロセスのイメージ

[適格性審査フェーズ](https://www.inspectionpanel.org/sites/ip-ms8.extcc.com/files/inline-images/Processing_a_Request_1.png)（英語）

[調査フェーズ](https://www.inspectionpanel.org/sites/ip-ms8.extcc.com/files/inline-images/Investigation_Phase.png)（英語）